

挨拶

「社会教育委員による地域住民のかたい絆づくり」

県社会教育委員連絡協議会 会長 森山 喜代香

昨年度は、第42回九州ブロック社会教育研究大会宮崎大会を通して、社会教育委員同士のネットワークも広がり、社会教育委員としての役割を再認識することができました。この成果を生かして、各地区・各市町村において、社会教育委員の皆様が丸となって積極的な活動を展開し、社会全体の教育力の向上にご尽力いただいていることに心から感謝申し上げます。今後とも、よろしくお願いいたします。

報告

県社会教育委員の藤崎路子さん

家庭教育支援について事例発表

「ふるさとを思い、地域の人々をつなぐ社会教育をめざして」

11月14・15日、長崎市民会館を中心に、第43回九州ブロック社会教育研究大会長崎大会が開催されました。

初日は、4つの分科会に分かれて、今日的課題について有意義な事例発表・討議がなされました。本県からは県社会教育委員の藤崎路子さんが、「子どもを育てる」のテーマのもと、親の育ちを応援する「親の学び」と家族の絆づくりに関する取組について発表されました。実践に裏打ちされた報告に、参加者からも「大変参考になった」という声が多く聞かれました。



第1分科会 事例発表者
宮崎県社会教育委員
藤崎路子 氏



第1分科会 指導助言者
宮崎県教育庁生涯学習課
課長補佐 竹内一久 氏

2日目は、長崎北保育園園児の「龍踊り」で幕が開き、開会行事では、本県の社会教育委員連絡協議会の森山喜代香会長が開会のことばを述べられました。また、記念講演では、愛媛県人間牧場主・年輪塾塾長の若松進一氏が「まちづくりの新しい風」と題し、社会教育的手法で町づくりをした取組を話されました。

大いに語り、交流を深め、九州の社会教育の絆を再認識できた2日間となりました。本県からも約100名近くの皆様に参加していただき、ありがとうございました。

来年度は、平成26年11月13日(木)・14日(金)に鹿児島県鹿児島市で開催される予定です。



宮崎県
社会教育委員連絡協議会
会長 森山喜代香 氏



<アトラクション>
「子ども龍踊り」
長崎北保育園 園児

報告

黒木弘さん(都農町)、全国社会教育委員連合表彰!

10月23日～25日の3日間、三重県伊勢市・志摩市において、「すごいやんか! きらり輝く人・まちづくりIN三重」のスローガンのもと、第55回全国社会教育研究大会三重大会が開催され、本県からは、森山会長をはじめ数名が参加しました。

開会行事では全国社会教育委員連合表彰が行われ、県社会教育委員連絡協議会理事の黒木弘さんが受賞されました。黒木さんは、都農町社会教育委員として、平成11年から現在に至る14年間の永きにわたり、都農町並びに本県の社会教育の発展に大きく貢献された功績により、表彰されました。(来年2月の理事会で伝達表彰となります)。開催中、社会教育実践交流広場、学習成果の発表、シンポジウム、分科会があり、実り多き大会となりました。

来年度は平成26年10月22日(木)～24日(金)に徳島県徳島市で開催される予定です。

報告

県総会・研修会 岡田准教授(大分大学)が講演

8月5日、県立図書館において、宮崎県社会教育委員連絡協議会総会・研修会が開催されました。

総会の議事の中で、森山会長から「家庭の日」の推進についての提案がなされました。また、県青少年育成県民会議の崎山事務局長からも「家庭の日」制定の経緯等の情報提供があり、会員からも多くの意見が出されました。

研修会においては、大分大学高等教育開発センターの岡田正彦准教授が、「社会教育委員の積極的取り組みとエンパワーメント」と題して講演をされました。「社会教育は不明確な点が多く、戸惑いも感じるかもしれないが、その分自分の思いやアイデアに対して柔軟に自由度高く取り組むことができる。また、様々なネットワークで人とつながることにより、社会教育のおもしろさを発見できる」と会員にエールを送られました。

社会教育・生涯学習の現状や動向、社会教育委員としての役割等についてのご示唆をいただく貴重な時間となりました。



岡田正彦 准教授

紹介

日南市教育委員会 「家庭の日」の取組

日南市では、文化生涯学習課の主催で、毎月第3日曜日の「家庭の日」に合わせて、5つの体験を通して親子の絆を深めるための「親子で5チャレンジ」を実施しています。各講座の内容は、「家庭の日」のスローガンの5つの共感活動（共遊・共話・共汗・共働・共食）に合わせた内容になっています。

<第1回：10月13日>

「おび杉 de アート♪」

1枚の飢肥杉板材から本立て作りに挑戦

<第2回：11月17日>

「ノルディックウォーキング」

北郷の猪八重溪谷へノルディックウォーキング

<第3回：12月15日>

「手作りそばに挑戦！」

年末の時期に合わせて、年越しそば作りに挑戦

<第4回：1月19日>

「コマ地図ウォークラリー」

飢肥城下町一帯でコマ地図ウォークラリー

<第5回：2月9日>

「スクラップブック」

講座で撮影した写真でオリジナルアルバムを作成

大会案内

宮崎県社会教育委員研究大会(「子どもと本をつなぐ みやざき読書ネットワークフォーラム」と合同開催)

今年度の宮崎県社会教育委員研究大会は、「子どもと本をつなぐみやざき読書ネットワークフォーラム」として、合同開催します。

このフォーラムは、子ども読書活動の推進に取り組む組織・団体や社会教育関係者等が一堂に会し、子どもの読書活動の普及・啓発及び情報交換等を行うことで、関係団体等のネットワーク化を図るとともに、今後の社会教育の在り方や進め方についての認識を深めることを趣旨としています。

読書活動は、豊かな感性や情操を育み、社会を生き抜くための生きる力を身に付ける上でも有効であり、地域ぐるみでの取組が望まれています。

当日予定されている柳田邦男氏の講演会では、本を読む意味や絵本のもつ力等について御講演いただきます。また、トークセッションでは、パネリストがそれぞれの立場から、学校・家庭・地域における人づくり、地域づくりの観点で、地域全体で子どもの読書を進める方策について意見交換されます。

多くの皆様の参加をお待ちしております。

<日程：1月30日(木)、メディキット県民文化センター>

1 オープニング (10:00~10:30)

2 基調講演 (10:30~12:00)

演題「大人の気づき、子どもの成長

～絵本は心育ての特効薬～」

講師：柳田邦男氏 (ノンフィクション作家)



3 トークセッション (13:00~14:30)

テーマ「地域全体で子どもの読書を進めるために」

パネラー

柳田邦男氏 (ノンフィクション作家)

五十嵐絹子氏 (元山形県鶴岡市朝陽第一小学校司書)

森一代氏 (木城えほんの郷事務局長)

杉田英治氏 (宮崎県社会教育委員)

コーディネーター

広瀬美由紀氏 (前宮崎子どもと本をつなぐネットワーク代表)

4 交流会 (14:30~15:30)

県内の読書ボランティア団体や行政等による活動紹介 (展示ブースの出演) 及び実演会

発行責任者 宮崎県社会教育委員連絡協議会事務局 (担当：野添)

TEL:0985-26-7245 FAX:0985-26-7342 e-mail:nozoe-kazuhiro@pref.miyazaki.lg.jp